

# 校報 ひがし

ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく生きる

平成30年10月 1日  
たつの市立揖西東小学校  
発行：校長 伊藤 忠司

No7

## 充実の秋を 本物から学ぶ

高潮と暴風で甚大な被害を残した台風 21 号、未明に起きた北海道胆振地震、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

さて、先日 5 年生が八チ高原にて自然学校を行いました。天候が安定しなかった八チ高原も、東の子ども達を待っていたかのように晴れ渡り、兵庫県一高い山“氷ノ山”を望むことができました。

昭和63年（1988年）に始まったこの自然学校も、今年で31年を迎えます。

その始まりは、『人は自然とのふれあいの中で自然の神秘、優しさ、恐ろしさなどに感動し、豊かな感性、問題解決能力、粘り強さなどを培うとともに、人とのふれあいを通して、生きる喜びや苦しみを知り、思いやり、協調性、社会性などを身に付ける』という昭和62年に開催した「こころ豊かな人づくり懇話会」の提言からでした。

この提言の背景として、当時、高度情報化をはじめとする子ども達を取り巻く環境の変化を通して、生命の尊さやいのちの重みを実感としてとらえきれない子どもが増えていることや、時間的にゆとりのない生活の中でふれあいの機会が減少し、社会で生きていくために必要な規範意識が十分に身につけていない、また、ゲーム機器を中心とした遊びが増え、生々しい感情や言葉のやりとりから他人の心の動きを感じる機会が少なくなっていることなどがあげられました。

そこで、このような諸課題に対して、「幼児期からの生活体験や自然体験などの直接的な体験を積み重ね、みずみずしい感性や豊かな人間関係を育てることが必要である」との提言も踏まえながら、自然学校推進事業は、「心の教育」の充実をめざして、子どもたちの「生きる力」を育む体験活動の場としても様々な教育的な効果をあげながらその歩みを続けてきました。

今年も、本校では“自然の中で、考え・認め合い・やりぬくたくましい子”をテーマに取り組みました。

印象的な活動にツリーイング（ツリークライミング）がありました。鉢伏山の大きな木にロープをかけて、安全を確保しながら登るのです。説明を聞いた子ども達の挑戦がはじまります。屈伸運動を利用してどんどん上り、普段下からしか見上げる事ができなかった木の上の世界を体感していました。

2度も3度も挑戦した子ども達。校舎の2階より高い枝に腰をかけて、暫し高原の風景を見入っている様子でした。

ただ振り返りの中で、こんな話を班長たちに伝えています。とっても楽しかったツリーイングも、あの大きな木がなければできなかったはずだと……。樹齢100年を越す楓の木。その高さは20m以上もありました。その木にできるだけ負担をかけないようにロープをかけて上った体験を通して、子ども達は、ロープの結び方や道具の使い方だけでなく、樹木の感触や虫などを観察し、森の自然について理解を深めたことでしょう。

また、残念ながら天候が悪くなって氷ノ山には登れませんでした。変更して登った鉢伏山（1221m）には、参加者全員が頂上に着くことができました。

いくら氷ノ山より低いといっても登山です。簡単に着くわけがありません。急な登山道もありました。一人ではできなかったことも、みんながいるからやり遂げられたように感じた子ども達も多かったように思います。

家族と離れて暮らす5日間。本当に大切なことは何かという問いの答えを彼らは見つけたようです。

どこに行っても、どんな場面でも、本当に大切なことは助け合うことだと。そして、自然から学び、自然とともに生きていくことだと結論付けていました。

最後に、家族のみなさんのおかげで今の自分があるんだと、感謝の気持ちを言葉にしている東の子ども達です。

10月には、どの学年もいろんな体験活動があります。本物との出会いや体験は、さらに子ども達を大きく成長させてくれることでしょう。

## 【5年生自然学校】…9月18日(火)～22日(土)

### 【ハチ高原での自然学校】

いよいよ始まりました。高原が揖西東小の5年生を優しく迎えてくれたように思います。開校式にて自然学校への意気込みが伝わってきます。



また、夜には地元の人のお話も聞きました。自然とともに生きてきた人たちの知恵や工夫を知りました。

### 【ツリークライミングに挑戦！】

しっかりと説明を聞いて、ロープを使ってのぼっていきます。中には10mほどの高さまで上がった人もいます。気持ちよくハンモックのように空中でのんびりしている子もいました。これもこの大きな木のおかげです。樹齢約100年の楓の木よ。ありがとう。



### 【鉢伏山登山】

小雨の中、出発。しばらくすると雨もやみ、軽快な足取りで頂上を目指します。しかし、やはり登山です。しんどい～という声も…。

声を掛け合って目指した鉢伏山。



後ろは氷ノ山

### 【野外炊事に挑戦！】

野外炊事の前にあまごをつかまえようと…。でも、川の水温が低すぎるため、川には入らず専用容器でのあまごつかみです。必死で逃げるあまごを必死でつかみました。

そして、自分たちで火をおこしてカレー作りやあまごの塩焼きを体験しました。



### 【焼き板に挑戦】

自然学校の思い出を焼き板にペイントしました。世界にたった一つの宝物の出来上がりです。



### 【キャンプファイヤー】

夜はキャンドルを囲んでのキャンプファイヤー。それぞれの出し物やリーダーたちのゲームで盛り上がりました。また、班長たちの誓いの言葉では、自然学校での学びをしっかりと伝えていました。



↑ 最終日、円山川公苑でのカヌー・カッター体験